

## ラオスの子供たちに日本の冬服を届け、笑顔の輪を広げたい！

### 第2回 活動レポート

2018年3月の活動に引き続き、2018年11月に2回目の古着の支援活動をすることが出来ました。エコランドさまのサポートのおかげもあり、2回目となる今回はラオスに約70,000着の日本の冬服を届けることができました。本当にありがとうございます。

このプロジェクトは、近年の異常気象の影響で、寒気団に晒されているラオス人民民主共和国の、小さな子供やお年寄りの方々に、日本では廃棄されている冬服を集めて、ラオスの北部にお届けしています。寒さに備えの無いラオスでは凍死する人さえいるような状況です。そんな地域で暮らす小さな子供やお年寄りが、寒さをしのぐ為に大変な苦勞をしている現状を知り、「日本では捨てられてしまうような服でも、喜んで着てくれる人達がいる。ここラオスの人達に冬服を届けたい！」と思い、エコランドと(株)Kurokawaと協力して、今回のプロジェクトの支援活動を行っております。

今回の支援では(株)Kurokawaのアジア地域の拠点でもあるカンボジアからラオスのシェンクワン県まで届けました。届けるにあたりラオスで不発弾撤去活動をしている『認定NPO法人テラルネッサンス』の江角さんが、現地と調整してラオス外務省経由で冬服を届けてくれました。

シェンクワン県山間部の支援地域ではラオス外務省の担当者 Mr. Saisawarth PATHOUMMA に協力して頂き、現地の方々に直接日本の冬服を届けました。



大型のトラックで整備されていない悪路を運びます

次ページの画像にもありますが、今回も寒さに困っている方々に直接冬服が届き、笑顔の輪を広げることが出来ました。ただ冬服を送るだけではなく、きちんと現地の皆様にまで行き届いてそして使って頂く、本当の意味で役に立つことが支援として本当に大切だと実感しました。

## 現地での支援の様子

---



支援地域は大自然に囲まれた、とてもどかな場所です。

---



現地の皆様に冬服が直接行き届き、責任をもって支援することが出来ました。ありがとうございます！！

---

今回もエコランドさま、テラルネッサンスさま、ラオスの外務省の皆様をはじめとした、沢山の皆様のご協力のおかげでちゃんと現地で使って頂ける支援をすることが出来ました。今後も困っている沢山の皆様が笑顔になれるような活動を目指していきます。本当に、本当にありがとうございました！！